

保育園においては、全体的な計画を踏まえ、それぞれの指導計画や食育の計画などに基づく保育士等による保育実践の振り返りを重視すると共に、保育内容等の自己評価及び公表を努力義務としています。

保育園での自己評価を踏まえ、理念や目標について共通理解を深め職員の資質向上及び職員全体の専門性の向上を図ると共に、保育内容の充実や保育の特性を生かした質の高い保育実践に努め、社会的責任を果たしていかなければいけないと思っています。

当園では、保育士は自己評価チェックリストを元に評価し、園長・主任保育士は保育所としての評価を元に振り返りを行うことにより、保育実践・内容等の課題を見つけ、改善の方向を探り、質的に向上させると共に今後更に豊かな保育を展開していくために活用することを目的とし、子どもの幸せに寄与できるように努めます。

1. 評価対象者 (前期 24 名 後期 24 名)

主任保育士 1 名 副主任保育士 1 名 保育士 18 名 栄養士 2 名 調理員 1 名
看護師 1 名

2. 保育士等による保育内容等による評価内容

評価項目	評価内容
1 保育内容	<ul style="list-style-type: none">・ 保育指導計画等は定期的に見直しを行っている。・ 指導計画は子ども一人一人の発達過程・状況に応じ作成している。・ 子どもの援助、支援は保育指針に基づき行っている。・ 環境構成は、保育や子どもの発達過程を意識し工夫している。・ 行事はねらいを明確にし、計画や実施に生かしている。・ 援助を必要としている子や、障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育内容や対応に配慮している。・ 子どもの人権に配慮するとともに一人一人の人格を尊重して保育をしている。・ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて保育内容や方法など、保護者に伝えている。・ 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (10 項目) を一人一人に応じて考慮している。・ 伝統的な遊びに親しんだり、異なる文化に触れる経験が出来る

	ようにしている。
評価項目	評価内容
2 健康・食育・安全・災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康管理は一人一人の健康状態に応じ対応している。 ・緊急時（事故・感染症の発生時など）における子どもの安全確保のための体制を整備している。 ・子どもの安全確保のために防災に対する計画を立て定期的に訓練を実施している。 ・健康や安全な生活に必要な習慣が身に付くための援助と共に家庭への情報提供を行っている。 ・楽しく食事ができるような配慮の工夫をしている。 ・食物アレルギーの対応や誤食防止に配慮している。 ・災害への備えを園全体で行っている。
3 子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの子育てに対する相談や意見など家庭と十分なコミュニケーションをとっている。 ・地域の関わりを大切にし、おひさま広場（園開放）育児相談に取り組んでいる。 ・特別な配慮を必要とする家庭（ひとり親家庭・貧困家庭・外国籍家庭）に個別の支援をしている。
4 職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士話しをする機会や園内での研修を行っている。 ・外部やオンラインでの研修に参加し勉強をする機会がある。 ・自己評価（振り返り）を定期的に行い質の向上に努めている。
5 運営・管理	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所の役割について全職員が理解できるよう周知している。 ・職員会議・リーダー会・係会等で情報共有を適切に行っている。 ・守秘義務・法令の遵守をし、個人情報の取扱い及び苦情解決を適切に行っている ・施設内外・設備・遊具などの安全点検を計画的に行っている

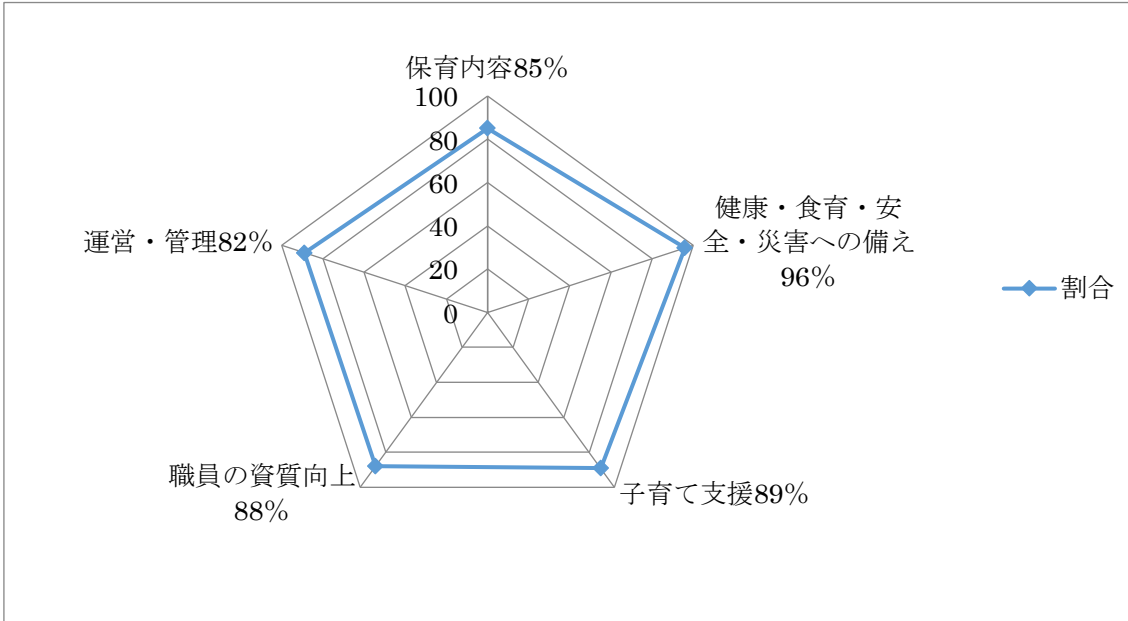
3. 評価方法・結果

・”はい” ”いいえ”の回答で前期（4月～9月）後期（10月～3月）行った結果の“はい”の割合（未回答を含む）

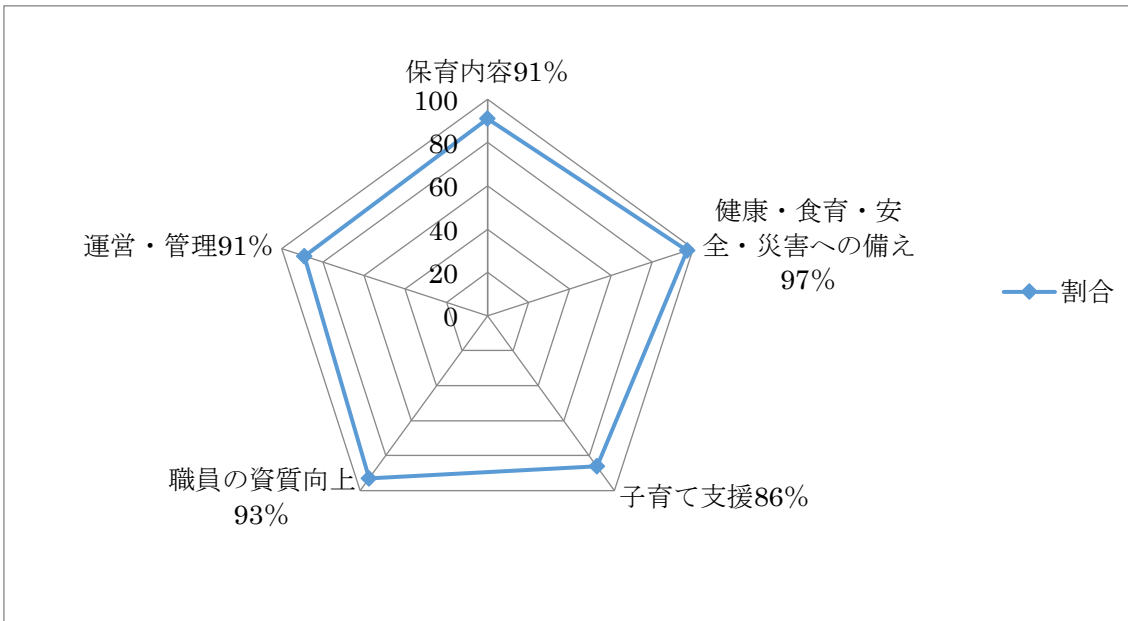
評価項目	1 保育内容	2 健康・食育・安全・災害への備え	3 子育て支援	4 職員の資質向上	5 運営・管理
	平均	85%	96%	89%	88%
前期					

(%)	後期	91%	97%	86%	93%	91%
-----	----	-----	-----	-----	-----	-----

【前期】



【後期】



4. 意見・改善案

評価項目	意見・改善案
1. 保育内容	<ul style="list-style-type: none">・環境構成は子どもの興味に沿ったものを更に取り入れていきたい。(コーナ作り)・小学校との連携や就学を見通した計画等を保護者に伝えていない部分もあると思うため、出来るだけ伝えていきたい。・伝統的な遊びや異なる文化に触れる経験を増やしていきたい。・幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿についてもっと学ぶ必要がある。
2. 健康・食育・安全・災害への備え	<ul style="list-style-type: none">・健康や安全な生活に必要な習慣が身に付くための援助や情報提供を更に行っていくべきである。・月に1回避難訓練を行っているがマニュアルの確認を小まめに行っていく必要がある。・食物アレルギーに対して更に、職員全員が勉強し共通理解を深める必要があると思う。
3. 子育て支援	<ul style="list-style-type: none">・個別の支援は家庭によって配慮しながら行っており、引き続き行っていきたい。・コロナ禍の中での保護者とのコミュニケーション不足を感じた。
4. 職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none">・外部やオンラインでの研修が増えたため、今後も学んでいきたい。・職員同士での話し合いの機会をもっと沢山つくり、意見を交換していきたい。
5. 運営・管理	<ul style="list-style-type: none">・保育所の役割について理解できていない部分があるため、自ら学んでいきたい。・情報が共有されていないことがあるため、改善していきたい。